



26 議委 第 9 号  
平成 26 年 6 月 11 日

南会津町議会議長 芳賀沼 順一 様

南会津町議会産業建設委員長 湯田 哲



## 委員会調査報告書

本委員会に付託された調査事件について、調査の結果を別紙のとおり、会議規則第 77 条の規定により報告します。

## 1. 調査事件

- ・閉会中の継続調査として、平成 26 年度事業について現地調査

## 2. 調査の経過

平成 26 年度中に事業が予定されている箇所について、町当局に主要な現地を抽出して案内を依頼し、調査を行った。

\*実施日 平成 26 年 5 月 29 日、30 日

\*調査箇所 別紙のとおり

\*出席者

- ・産業建設委員長 湯田 哲、副委員長 山内 政、委員 星 光久、委員 楠 正次、委員 渡部忠雄、事務局 鈴木雄蔵、
- ・農林課長 大竹洋一、農林土木係長 室井利和、建設課長 鈴木忠男、土木係 荒井大樹、都市計画係長 星 博文、環境水道課長 長沼 豊、水道係長 野中昭一、環境衛生係 五十嵐正喜
- 南郷総合支所振興課長 大橋三郎、伊南総合支所長 穴戸英樹、町民課長 馬場信義、振興課長 羽染正巳
- 主幹 星 義春、
- 舘岩総合支所振興課長 山根 博、課長補佐 大山正幸、企画観光係長 阿久津正人

## 3. 調査の結果、意見

5月29日(木)

\*田島地区(環境水道課)

田部長野簡水 田部地区内の水源地(ボーリング)

過去に、長野地区の上水道水源の井戸が、長野地区から標高の下がった位置にある関係で水質の問題があることでその現地を視察している。その対策として、田部地区にある水源の井戸(田部地区水を供給している)を利用拡大するため、その井戸の近くをボーリングする事業である。

長野地区の水道水問題解決が、この事業により一日も早く解消することを期待する。住民生活に直接関係するライフラインの問題解決へ早期対応した町、環境水道課の事業実践を高く評価する。

\*田島地区(農林課・建設課)

・大町 J A本店付近の宅地造成、区画道路築造

宅地造成や区画道路整備が進んでおり、今後、国道工事促進が今後の課題である。

・永田 用水路工 L=1270m 農業基盤整備事業

・福米沢 農業用排水路7号 用水路工 L=1180m

・金井沢 農道12号 金井沢線 農道工 L=900m

今回の視察で目立ったのが、上記の農道、農業用水路の改良関連の事業実施状況であった。初期の基盤整備の用水路は「素掘り」（土のままの水路）がほとんどであり、町内にも多くの地区で用水路は「素掘り」である。永田地区では、農業基盤整備事業により「素掘り」の改良工事でした。視察した現地では、昨年から今年にかけての工事によって、30センチ幅の用水路専用のU字溝が長くまっすぐ伸び、水田に水を送っていた。U字溝には水田ごとに設けられた小さなゲート板を移動する事で思いのままに水を水田に入れることができる。

水管理作業、素掘り時代の水路の土砂上げ作業などが軽減されることは、大きな進歩であり、他の地区にも多くある未整備の用水路改良工事が進む事を期待する。農道12号金井沢線においては、この改良工事のスタートする現場を見る事ができた。この金井沢の農道も、現在の永田地区のような用水路も含め早期に改良される事を期待する。

#### \*南郷支所（農林課・建設課）

- ・台板橋 ほ場整備工 A=5.9ha

やはりこの台板橋でも初期の基盤整備で、10アールに満たない水田が並んでいる。今回それらの農地が、ほ場整備されることは、農地条件の悪さによる耕作放棄地を防ぐためにも、農業の省力化、大型化にそったもので、早期実現に期待したい。

- ・下山 新規就農者就農促進住宅建設事業（一棟2戸）

最終的には6棟、早期実現によって新規トマト栽培者が増え、南郷トマト増産と就農者及びその家族が定住し、本町の人口減少に少しでもブレーキがかかることを期待する。

- ・山口 南郷橋架け替え事業

長年の大橋地区の懸案事項が漸くスタートした。国道401号の道路改良工事により山口側の取り付け道路が施工され、大橋側の支障木も伐採されて、橋梁建設が目に見える形となった。橋台の建設が今年度から開始される。大橋側の県道との擦り付け道路の拡幅の協議をしっかりと進めていただきたい。

#### \*伊南支所

- ・伊南小学校水路工事

水路蓋掛け工事であるが、冬期間の「水つき」に対応できるように施工してほしい。

- ・保育所敷地造成工事

学児童が近くを通学するので、工事等の事故に遭わないよう安全管理を徹底してほしい。

5月30日(金)

\* 館岩支所 (環境水道課)

・ 背戸山 土留め事業 (25年度台風18号被害)

土砂が人家に流入しておらず緊急治山事業の採択にならなかった。そのために治山ダム等の工事がされなく、町単独事業となった。普段は水が流れていないのでどうしようもないのか。しかし、最近のゲリラ豪雨に遭えば間違いなく土砂が人家に直撃する地形であった。

・ 高杖原 (会津アストリアホテル) の木質チップボイラー

ミドリ安全による国100パーセント補助による再生可能エネルギー事業であるが、6月上旬の木質チップボイラーの運転に向けて工事が進められていた。オーストリア製の2基の大きなボイラーがアストリアホテルから少し離れた建屋の中に納められていた。熱をホテルに送るための配管工事(地下埋設)はすでに完了しているとのこと、ボイラーの運転が開始すれば、直ぐにホテルへの熱供給を開始できるとのことでした。今後、このボイラー稼働によりホテル全体のエネルギー需要をどのくらい賄えるのかデータを確認したい。

「100パーセント国の補助だからできる事業であって、再生可能エネルギーによる事業の採算性は現実的に無理である。」ではなく、この事業を実験と研究そして新しい挑戦として今後の経過に期待する。

南会津町議会 産業建設常任委員会  
平成26年度 所管課現地調査予定箇所

No.	着	発	所要時間	調査箇所	所管課	地区	調査項目・事業概要
5月29日							
No.		9:30		本庁発			
1	9:40	9:50	10分	田島 水無川開バ株木橋 対岸	環境水道課	田部	田部長野簡水 水源地(ボーリング)
2	10:00	10:10	10分	田島 御蔵入交流館	環境水道課	宮本東	下水管理設 (ダイユーエイト関連)
3	10:15	10:25	10分	JA墓石展示場脇(30-1・30-2街区)	建設課	大町	宅地造成 A=4,500㎡、 区画道路築造 L=170m
4	10:30	10:40	10分	田島 広域消防本部裏	環境水道課	新町	下水管理設 (田島処理区)
5	10:45	10:55	10分	町道大道上・東俣線外	建設課	永田	大型水路工 L=360m
6	11:00	11:10	10分	用水路 農業基盤整備事業	農林課	永田	用水路工 L=1270m
7	11:15		15分	農業用排水路7号 福米沢	農林課	福米沢	用水路工 L=1180m
8		11:30		農道12号 金井沢線	農林課	金井沢	農道工 L=900m
9	11:40	11:50	10分	黒沢1号線	建設課	静川	道路改良工 L=150m
	12:10	13:00	50分	昼食(きらら289)			
10	13:05	13:15	10分	ほ場整備 台板橋	南郷支所	台板橋	ほ場整備工 A=5.9ha
11	13:25	13:40	15分	伊南川の用水路取水口	報告会	宮床	土砂で埋まっている
12	13:50	14:00	10分	新規就農者就農促進住宅建設事業	南郷支所	下山	一棟2戸
13	14:05	14:15	10分	農用2号 和泉田2号	南郷支所	和泉田	樋門工 N=1基
14	14:20	14:35	15分	南郷 和泉田(富沢口)	環境水道課	和泉田	南郷簡水 水源地試験ボーリング
15	14:45	14:55	10分	南郷橋架け替え事業	南郷支所	山口	南郷橋L=97m W=10m(全幅)
16	15:05		20分	伊南小学校水路工事	伊南支所	古町	水路蓋掛工 L=210m
17				太陽光発電設備	環境水道課	古町	
18		15:25		保育所敷地造成工事	伊南支所	古町	A=3,537㎡
19	15:30	15:40	10分	農道7号 白沢1線	伊南支所	白沢	農道工 L=470m
20	15:55	16:10	15分	林道大原線災害復旧工事	伊南支所	大原	L=518m
	17:00			本庁着			
5月30日							
		9:30		本庁発			
		10:10		舘岩総合支所			
21	10:20	10:30	10分	舘岩 湯ノ花	環境水道課	湯ノ花	中部簡水 (老朽管更新)
22	10:40	10:50	10分	背戸山地内	舘岩支所	戸中	土留工外
23	10:55	11:05	10分	農地防災	舘岩支所	熨斗戸	土留工 一式
24	11:15	11:25	10分	町道高杖原線	舘岩支所	八総 高杖原	測量設計 L=2,700m
25	11:30	11:45	15分	舘岩 高杖原(アストリアホテル)	環境水道課	高杖原	木質チップボイラー
		11:55		舘岩総合支所			